

目次

港北芸術祭とは	1
ごあいさつ	1
祝辞	2
港北芸術祭実行委員会 委員名簿	3
港北芸術祭のあゆみ	4
鑑賞型事業の記録	6
参加型事業の記録	21
発足当初と現在の事業一覧の比較	24
参加団体紹介	26
港北芸術祭に参加して	29
港北芸術祭実行委員ごあいさつ	30



平成7年3月2日撮影
左から 三段目 職員、職員、岡委員
二段目 職員、堀委員、五大委員、山本委員、職員、平賀委員、職員
一段目 中村委員、嶋村委員、田邊委員、熊田委員、区長、江崎委員、山岡委員、塩坂委員

平成7年



平成29年6月14日撮影
左から 二段目 職員、職員、三橋委員、五大委員、平賀委員、副区長、職員
一段目 中村委員、小林委員、堀委員、区長、塩坂委員、岡委員

港北芸術祭とは

「港北芸術祭」は、「港北のまちを芸術でいっぱいにしよう」と、港北ゆかりの芸術家や地域の代表の皆さんが集まって構成された、港北芸術祭実行委員会の企画で開催されています。区民の皆様身近な場所で、気軽に文化芸術に親しんでいただくため、毎年様々な公演が行われています。

開催の経緯

港北区では、平成4年度に港北区在住の文化芸術の専門家らによる「港北区地域文化振興懇話会」を設立し、港北区にふさわしい地域文化のあり方について懇談を行いました。その結果、区民に対して身近な場所で、質の高い、多様な文化芸術に接する機会を提供することが必要である旨の意見を受けて、平成5年度より「港北芸術祭」を開催する運びとなりました。

港北芸術祭実行委員会とは

「港北芸術祭」の企画・運営にあたる「港北芸術祭実行委員会」は、区の呼び掛けにより「港北区地域文化振興懇話会」に参加していた港北区在住の文化芸術の専門家らにより平成5年4月15日に結成、事務局を地域振興課内（当時市民課）に置いています。実行委員会のメンバーは地域の文化芸術振興のために無償で集い、良質な芸術に低料金で触れられるように、自ら事業を企画しています。

ごあいさつ



港北芸術祭実行委員会 会長
堀 了介

港北芸術祭実行委員会が始まってから25年が経ちました。25年といえば四半世紀ですが、あっという間に過ぎたと感じ入っております。

この記念誌発行にあたり、25年分の資料を見せていただきました。沢山の素晴らしい芸術家が港北芸術祭に参加・出演されていたことに、改めて驚きました。区民の皆様にもっと文化芸術を感じていただくということをコンセプトにして始まったこの港北芸術祭は、私を含め様々な分野で仕事をしている実行委員が意見を交わし、行政と共に考え企画をまいりました。

初期の頃は、こちら側から提出したものを区民の皆様にご鑑賞いただく形でしたが、今では「港北芸術祭」のタイトルが区民の皆様の中に深く浸透し、直接参加・発表をしていただけるようになったことを本当に嬉しく思っております。

一つの区という単位でこれほど広い分野にわたった催しのなされる芸術祭は、他にはないのではないのでしょうか。

これからも、港北芸術祭実行委員の一人として区の支援のもとと質の高い芸術を区民の皆様にご紹介し、大いに港北芸術祭を盛り上げていきたいと思っております。

平成29年